

# みなみかぜ便り

vol. 5

Communicate with...

みんなの党神戸市会議員団 2012年7月16日発行  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 市役所1号館26F ●TEL 078-322-6361 ●FAX 078-322-6128 ●携帯 080-6150-0373

## 上原みなみの今後の取り組み 公募選定の適正化

神戸市では、市の施設の管理委託や土地・建物の貸付・売却時などに、公募による審査や一般競争入札による法人選定が行われま  
す。しかし、私が見る限り、この制  
度が適正に実施されているとは思  
えないのです。例えば、外郭団体  
である神戸市体育協会が指定管  
理者となっている各体育館に電話  
でヒアリングをしたところ、「開館  
時間の延長」「マラソンコースの設  
定」「バスケットゴールの設置」「新  
講座開講」など、選定時に提出さ  
れた新たな提案内容が2年経った  
時点で（管理期間は4年）、全く  
実施されていませんでした（私が  
質問してから慌てて実施され  
た）。それでも、指定管理者の評  
価委員会では「A（最高）」評価  
が付けられているのです。  
また、有馬温泉「金の湯」は、観  
光コンベンション協会（外郭団体）



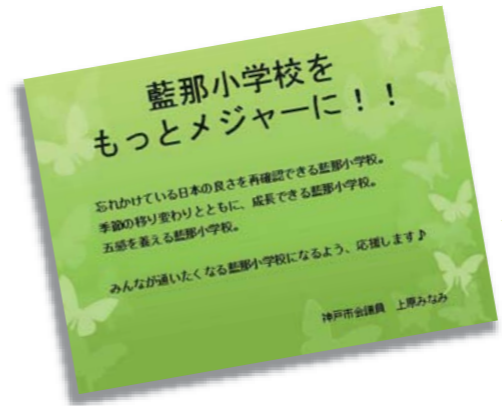
が指定管理者となつていますが、  
現場日報が改ざんされ、4日間  
（平成24年1月）で25万円の被害  
により嘱託職員が書類送検され  
ました。同協会の不祥事は以前  
も有ったにも関わらず、地元の有  
馬温泉観光協会より高得点で選  
定されており、今の制度ではその  
根拠も不透明です。  
選定委員だった人が応募側に  
回っていることや、選定委員が応  
募法人役員と懇意であるなど、客  
観的に見て疑惑が払拭出来ない  
選定も多くあります。  
「随意契約では癒着が生まれ  
る」との理由から、公募による選  
定が行われるようになったのです  
が、現状では「公募だから公正」  
とは言えない状況です。「適正な  
選定が行われるしくみの検討」に  
取り組みたいと考えています。

## 公務員を「身分」ではなく「職業」へ

節電の折、暑い夏をお過ごしのこと  
と思えます。6月から早々に台風が  
上陸した今年は、特に秋にかけて  
気象災害に見舞われることがない  
よう、願うばかりです。

神戸市では、6月22日に第2回  
定例市会が閉会し、みんなの党神  
戸市会議員団は、議員定数25%削  
減（69人↓52人）、議員報酬20%削  
減を実現しようと条例提案を提出  
しましたが、他の全会派により  
否決されました。特に、議員定数を  
減らせば「民意の吸い上げが低下  
する」「行政チェックが出来なくな  
る」などという意見が共産党から  
出しましたが、市会議員全員が、その  
ような取り組みをしているなら、  
「報酬や定数が多すぎる」という市  
民の声は上がらないのではないでし  
ょうか？  
私は、神戸市が真っ先にすべきこ  
とは、「公務員改革」だと思ってお  
ります。これは、ただ単に公務員の  
人権費を削減するというものでは

なく、頑張った職員は報いを得られ  
る人事評価制度を確立するこ  
とが目的です。「神戸市のた  
めに働きたい」と入庁した  
職員も、数年後にはしがら  
みが出てきます。有能な  
職員でも、その評価をす  
るのが上司なら、市民のた  
めではなく、役所の権利・利益  
を守ることを第一に考えるようにな  
つてしまします。職員が市民のた  
めになる政策実現をするためには、  
まず人事評価をする人を、「役所  
内の上司」から「公募による民間  
人」に替えるという「人事権独占か  
らの脱却」が不可欠です。そして、  
「客観的かつ透明性のある評価基  
準の設定」により能力のある職員  
は相応なポストに任命され、報酬に  
見合わない仕事をしている職員は  
分限免職に出来るという制度に転  
換させ、公務員というものを、「身  
分」ではなく「職業」であるという  
本来の姿に戻すべきだと思います。

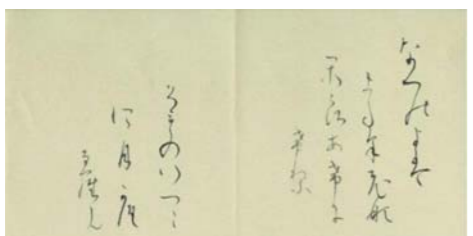


あなたも一緒に…  
**小規模特認校となった  
藍那小学校を応援しています!**  
児童と先生の笑顔はじける藍那小学校。7月6日  
見学に伺い、校長先生にテレビで取り上げて貰え  
るような季節行事の提案書をお渡ししました。

**上原みなみ**  
みんなの党 神戸市議員 総務財政常任委員会委員  
大都市行財政制度に関する特別委員会委員  
◎NPO法人「北区に住んでいるって大声で言い隊」理事長  
◎気象予報士・環境再生医・書道師範  
1969年3月16日神戸市兵庫区生まれ、現在北区緑町在住。夢野小、夢野中、鈴蘭台高、神戸大学卒。サンテレビでのお天気キャスター、夕刊フジでの連載コラム執筆、J-COMキャスターを経て、2011年統一地方選挙で6033票頂き、神戸市会議員（北区）となる。趣味はゴルフ・読書。



なの(能)よは(盤)  
また(多)よ(余)ひ(飛)な(那)  
が(閑)ら(良)あけ(希)に(尔)  
け(希)り(梨)  
くも(毛)の(い)い  
に月か(可)く(俱)  
る(羅)む(无)



みなみ書



# 神戸市環境局問題

職員の勤務状況について  
今回は三つの問題を取り上げます。

環境局北事業所では、平成24年5月8日、GW明け初めての火曜日に、職員の48%が休み、北神地域のごみ収集が勤務時間内に終わらなかったという事がありました。なぜ北事業所だけこのような事が起こるのか、福祉環境常任委員会が質問したところ、「火曜日はごみ量が多く、広範

## 職員の半数が欠務

このような事が起こるのか、福祉環境常任委員会が質問したところ、「火曜日はごみ量が多く、広範



囲の移動を伴うため、職員がダレてしまうのではないかと所長から

況です。忙しい時ほど休まないようにするのが一般の社会常識ですが、ここにはそのようなモラルが存在しないのでしょうか？環境局長も、「服務規律以前の問題」と厳しい回答をしていました。

前述のような大量欠務がある現状にも関わらず、神戸市はごみ収集を「振替困難職場」と認定し、祝日出勤を平日の休暇に振り替えることを推奨していません。

## 勤務体制の見直し

大阪市では、ごみの少ない水曜日と土曜日に、職員が半数ずつ出勤するという体制を取り、祝日出勤の7割を平日の休暇取得に振り替えています。今年度は、予算特別委員会の私の質疑により、環

は早朝がメインの仕事ですから、勤務時間を変更すれば時間外勤務を付けなくても済み、さらに約1億円の削減が可能となります。これらの問題は、今年度私が所属する総務財政常任委員会にて取り組んでいこうと思います。

環境局では、これまで事業所での勤務状況を本庁で把握していなかったことから、毎回、不祥事が起きてから対応に追われてきました。私も「事業所任せではいけない」と再三にわたり言い続けたことから、最近になってやつと出勤簿などを取り寄せ、チェックするようになりました。欠務状況についても、6月11日から事業所より報告を受けることとなり、その結果、当日連絡の休みが全体の休暇欠勤の39%もあることが判明しました(737

## 当日欠務状況

特に、灘事業所と北事業所の当日欠務率の高さが目立ちます。この当日欠勤が多いことから、収集車の「配置替え」という時間外勤務が高みます。休暇の計画取得が守られれば、さらに数千万円の

時間外勤務削減が出来ます。今後も情報を公開させて頂きますので、市民の皆さんも私と一緒に

緒に厳しくチェックして下さい。

2012.6.20  
(神戸新聞)

環境局の職員  
ごみ収集

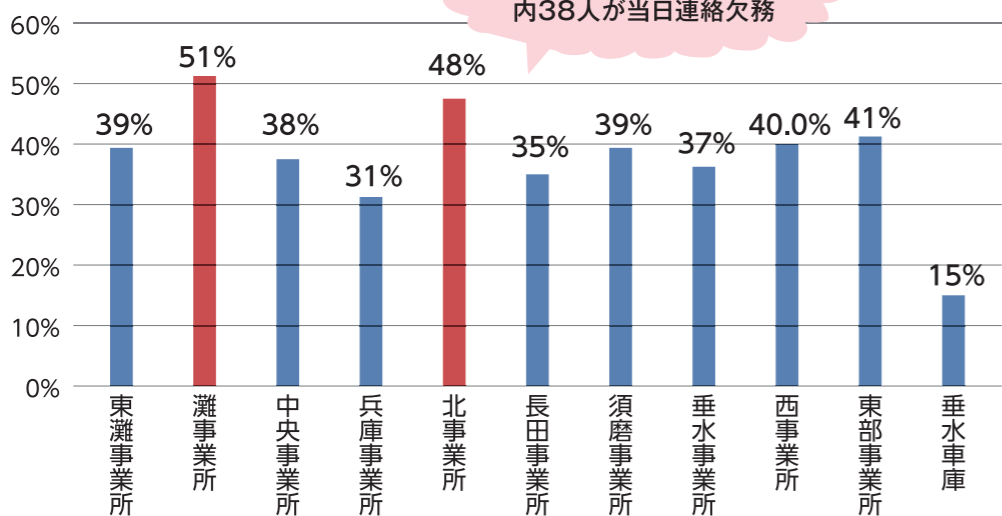
# 欠勤の4割当日連絡

## 半数休み作業に支障も

市環境局でごみ収集を担当する労務職員の休暇や休日、欠勤のうち、当日になって突然、職場に欠勤を告げる「当日欠勤」が4割に上ることが分かった。19日の市会福祉環境委員会、同局幹部が明らかにした。5月上旬には同局北事業所(北区)で、当日欠勤を含めて約半数の職員が欠勤し、ごみ収集作業が大幅に遅れたことも発覚。市議から批判の声が噴出した。

(黒田勝俊)

環境局の当日欠勤率



H24年6月11日~15日の当日連絡による欠務/休暇・欠勤

日平均737人中96人の欠務。  
内38人が当日連絡欠務